いまかね教育かわら版
こんにちは教育委員会です ふたたび

No.２０１
２０２４（令和６）年３月１２日発行
今金町教育委員会の会
文責：教育長　中山秀悦

教育委員リレーエッセイ

『　新境地を開拓　』

今金町教育委員　　水戸部　明子



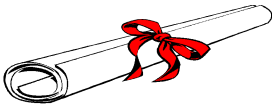
この度、令和５年１２月２５日付けをもちまして、教育委員に就任いたしました。社会福祉協議会に勤務して２０年、ずっと福祉に携わってきました。人口減少に少子高齢化など様々な社会問題を考えた時に、教育と福祉は関連性があり連携することが大事だと思っています。これまでは、子どもが在籍していた期間、いち父兄として教育には関わるだけでしたが、これからは福祉の目線からも今金町の教育のため少しでも役に立つことが出来ればと思っています。

先日、今金町地域人づくり講演会が開催されました。平成２７年から今金町と連携事業をしていただいている北翔大学：冨田先生の貴重なお話を聞くことが出来ました。北翔大学の学生さんと世代を超えた交流が様々な事業を通じて何年も続いています。事業に関わった皆さんのたくさんの笑顔がとても印象的でした。

３月…卒業や転勤、さみしい別れの季節である一方、少しずつ寒さも和らぎ、町のあちこちで春を見つけるたびにうれしい気持ちになり新しい一歩、スタートの季節でもあります。私も教育委員としての新たな一歩を踏み出し、自己研鑽に励みたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



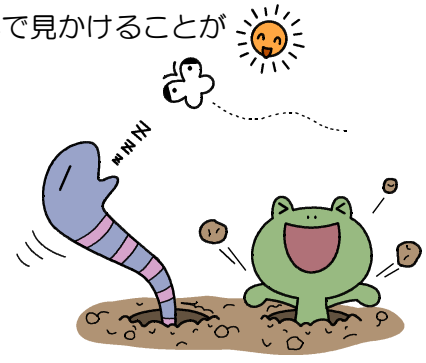
雪解け　そして春



まだ、頬に当たる風は我々の気持ちを引き締めますが、着実に進む雪解けに、新たな生活の楽しみを感じる季節となりました。

道立学校の卒業式が終わり、今週末は中学校、こども園、来週初めは小学校の式となります。いつ経験しても卒業式は良いものです。一年間、いやこれまでの積み重ね、努力や経験が変化と希望に繋がることを感じさせられます。式の空間に悲しみではない惜別の涙と感動があふれていきます。頑張った者だけが流せる涙…。

異動の時期でもあります。これからの一か月は、変わる環境に普段より時間の過ぎるのが早く感じるものです。交通量も多くなります。子どもたちも外で見かけることが多くなりそうです。



どうぞこんな時こそ、今を、一瞬を味わって。
落ち着いて、時には一歩立ち止まって。
納得した毎日を送られますように。

良い季節に、そしてこれからの日々に乾杯